

平成30年度の年間の活動

1. 管理組合業務の活動

1) 植栽管理

(1) 夏期手入れ・第1階芝刈り、除草

期間 5月下旬～6月中旬

内容 高木・中木剪定、低木刈込、生垣刈込。芝刈り、除草

(2) 第2回芝刈り、除草

期間 7月中旬

内容 2回目の芝刈り、除草

(3) 薬剤散布

期間 7月中旬～7月下旬

内容 薬剤散布

(4) 第3回芝刈り

期間 9月中旬

内容 3回目の芝刈り、除草

(5) 第4回芝刈り

期間 10月中旬

内容 4回目の芝刈り、除草

(6) 冬期手入れ

期間 11月～12月

内容 2回目高木・中木剪定、低木刈込、生垣刈込

2) 管理組合総会の開催

5月19日に開催

前期の決算報告、今期の予算承認、まちなみコンクール受賞の報告 他

3) 理事会の開催

月次決算報告書の確認

植栽管理の方向性検討

ゴミ置場の管理 他

4) 自治会との連携

管理組合理事会に自治会役員が輪番で出席、

自治会役員会に管理組合理事が輪番で出席し相互の連携を図る

2. まちなみコンクールに伴う活動

1) まちなみコンクール表彰式

7月2日に理事長が出席し、レイクタウン美環の杜管理組合の概要、活動内容を発表。

「住まいのまちなみ賞」の授賞。

その後の懇親会で全国各地の方々から取り組みについて懇談。

2) 管理組合理事会

調査検討費の使途について意見交換を行う。

受賞を契機に新たに取り組んでいること

1. 受賞理由について

1) 美環の杜のインフラ

(1) 景観、環境、利便性が整ったまちの住民の満足度が高い点

「環境共生先導都市」と位置づけられている越谷レイクタウンの中で最初に管理開始し、数々の受賞歴を持つ街区で生活をする幸せ。

2) 期待される今後

(1) ミクストコミュニティを活かしたマネジメントに期待

少子高齢化社会の中で個々の立ち位置、街区の立ち位置を住民が再認識する。

2. 考えなくてはならないこと

1) 未来の人に誇れる街づくり

(1) 植栽

植栽管理は毎年定期的に行う必要があり、また多額の費用が発生するので管理組合業務のうち大半を占める。

ただし、疎かにすると取り返しのつかない状態になるため必須事項である。

(2) 安全

危険のない共用通路の明るさ確保、歩車道兼用通路の交通安全の確保、及び防犯カメラ設置による安心できる街を目指す。

(3) 景観

ゴミ置場の清掃、補修を行うことで景観の良い街を目指す。

調査検討費の使途

- 植栽管理
- 街づくりガイドラインの配布
- 外構植栽のマスタープランの配布
- 庭木のお手入れ講座の実施
- 子供の会への活動費支援
- 集会所の修繕

● 近い将来取り組まなければならない課題

- 自治会との連携
- 近隣住宅管理組合、自治会等との連携
- レイクタウン周辺各団体との連携
- 経年における集会所の改修
- 屋外灯の増設等の環境改善